



図1：インドのモンスーン性の降水量及び東アフリカの降水量（aとb）（月平均）

☒ 平年（赤線）、IOD現象が起こった年（青線）。

IOD現象が起こった年は、夏季モンスーンの降水とアフリカの秋の降水が平年より多くなる。一方で、2003年のようにIOD現象が平年の周期よりも早く終息するとインド及びアフリカの降水量に影響を与えなくなる（cとd）。